

NEWS RELEASE

2010年10月21日

報道関係者各位

株式会社フォーバル
株式会社フォーバルテレコム

専用のアプリケーションを独自に開発し スマートフォンを利用したFMCサービスを開始

企業経営を支援する情報通信コンサルタント集団である株式会社フォーバル(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中島 将典)グループは、専用のアプリケーションを独自に開発し、スマートフォンを利用したFMC(Fixed Mobile Convergence)サービス「ツーウェイスマート」を開始いたします。

このサービスは、端末にスマートフォンを利用するため社外では携帯電話として、社内では内線電話として利用でき、社内外のどこにいても一台のスマートフォンで事足りるため、社内のビジネスフォンの内線電話が不要になり、中小企業の不要な経費の削減が可能になります。

また、スマートフォンを端末として利用することで、これまで社内ではしか利用できなかった自社独自で利用しているアプリケーションを、社員がどこにいても必要な時に必要な情報をセキュアに利用することが可能になり、業務の大幅な効率化と高度化、ならびにクラウド環境下で実現するため情報漏洩の防止が可能になります。

これまで、FMCサービスの利用は主に大企業中心でありましたが、今回、現在利用しているビジネスコードレスフォンと使い方が変わらず、無自覚にスマートフォンの導入ができるため、中小企業へのFMCおよびスマートフォンの普及に一段と弾みがつくものと期待されます。

更に、「ツーウェイスマート」には、お客様を定期訪問している情報通信コンサルタントがスマートフォンの利活用をフォローする「アイコン」サービスが付随しているため、「ツーウェイスマート」の活用によってお客様の経営そのものを間接的に支援し、生産性の向上に貢献していくことで、お客様とのリレーションの更なる強化が期待できます。

今後、「ツーウェイスマート」を利用しているお客様は、経営そのものを直接支援する経営コンサルティングサービスの有力な潜在顧客となることから、フォーバルグループとしては、一段とストック型の収益構造への転換を図り、景気動向に左右されにくい強固な収益基盤を有する企業へと変革を遂げてまいります。

また、将来的には、中小企業の経営相談を受けている経験を十分に活かし、経営を支援するために必要なアプリケーションを、中小企業の実情に応じて提供していくことで、お客様の満足度を高め、経営支援の実効を上げていくとともに、更なるストック収益の積み上げを図っていく方針です。

フォーバルグループについて

企業経営を支援する情報通信コンサルタント集団である株式会社フォーバル(資本金:41億5000万円、JASDAQ 上場【証券コード:8275】)グループは、中小・中堅企業を対象とした経営コンサルティングサービスのほか、ITを活用し経営を高度化・効率化する手段として、オフィス向けの光ファイバー対応 IP 電話サービスや FMC サービス(固定通信と移動体通信を融合したサービス)などの通信・インターネット接続サービス、OA・ネットワーク機器の販売、携帯端末の取次、Web構築やセキュリティ対策などのインターネット関連サービスを提供しています。

また導入後の利活用をサポートする「アイコン」サービスをお客様との接点を強化するサービスと位置付け、その普及に特に注力しています。

詳しくは、ホームページ(<http://www.forval.co.jp/>)をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社フォーバル

広報室

山田 晃之、萩原 啓一、田村 英治

TEL:03-6825-3407 FAX:03-5467-8973

株式会社フォーバルテレコム

経営企画グループ

指田 直木

TEL:03-3233-1301 FAX:03-3233-1322